



ほうかつしター

～地域の情報をあなたにお届けします～

地域の カガヤキビト

アキモト

チーム竹丘 事務局長 穂本さん

チーム竹丘をはじめ地域で長年活躍されている竹丘の穂本さんにお話を伺いました。

現在もチーム竹丘事務局長、輪の会会長、自治会長、舞流太鼓・上和太鼓の創設者、、、などなど書ききれないほどのご活躍をされている地域の柱です。

チーム竹丘は防災に力をいれている印象がありますね

「なぜかっていうと清瀬市安全協会には40年以上関わっているから。父が神輿を担いでいた縁から役員になることを勧められ昭和50年から担っているよ。今は参加グループも半分まで減少し、線路からこっち(南)の地区の為に、今も協会の役員を続けているんだ。」

最近地域で困っていることは

「集合ポストのいたずらだね。警察との間にも入って対応しているところだよ。」

防災交流会は毎年竹丘の大きなイベントですね!

「これをやるようになってからは東京でも一番の規模になったよ。コロナの時もスタンプラリーにしたり形を変えて実施してね、今では参加者5000名を超えているんだよ。去年は東京都から表彰されたよ!」

昨年東京都より「地域の防火防災厚労賞」受賞!

☆年間の主な活動内容

「竹音(音楽フェス)」の開催 2024年6月16日(日)

「秋の防災交流会」の開催 11月中旬

朝の見守り隊 年間通して活動中

防犯パトロール 年間通して活動中

その他の活動 年間通して活動中

三小校区避難所運営協議会に参加

三小地区コミュニティはぐくみ円卓会議参加

二小避難防災訓練(東久留米)に参加



チーム竹丘役員の皆様

伊藤さん 柿添さん 穂本さん
地下さん 山下さん 佐藤さん

これほどまでに地域に貢献されてきたその原点は?

「『(お母さんが)人の為にやっていると必ず最後に自分にいいことがある』と言ってたんだよね。いろんなことやっているといいことがあるよ!」

「人と人とのつながりがメリット」

暖かい笑顔の穂本さんの周りには「穂本さんがいるなら」と人が集まってきます。「人と人とのつながりがメリットだよ」とおっしゃるそのお顔にお人柄がにじみ出ていました。

チーム竹丘

竹丘にある6自治会による「竹丘自治会連合」
現在会員 約 1200 世帯

「竹丘をよくしよう!」から

阪神・淡路大震災をうけ、「孤独死問題」が取り上げられる中、「それって地域のコミュニケーションも必要なのではないだろうか」との思いから、当時7自治会の有志32名で結成されたチーム竹丘。

1つの自治会ではできないこともまとまれば大きな何かができる!自分のところだけがよければいいじゃなくて「竹丘をよくしよう」という思いで今も竹丘を支えています。

みんなで話そうプロジェクト ○○好き！集まれ～♪

2024年度も
このチラシが目印

みんなで話そうプロジェクト

○○好き！集まれ～♪

皆さんで話そうして思い出を語り合おう。同じ趣味の仲間と遊び、盛り上がりましょう！

テーマ	場所	日時・時間	費用
パトロール	信愛地域包括支援センター	令和6年3月13日(水) 14:00～	無料
麻雀	信愛地域包括支援センター	令和6年3月15日(金) 14:00～	30～
大町ドラマ好き	信愛地域包括支援センター	令和6年3月13日(水) 14:00～	6,313(水)14:00～
登山	信愛地域包括支援センター	令和6年3月15日(金) 14:00～	6,315(金)14:00～
野菜・園芸	信愛地域包括支援センター	令和6年3月21日(木) 15:30～	6,321(木)15:30～
温泉・旅行	信愛地域包括支援センター	令和6年3月22日(金) 14:00～	6,322(金)14:00～
丸栄ベーカリー	信愛地域包括支援センター	令和6年3月26日(火) 14:00～	6,326(火)14:00～
麻雀	信愛地域包括支援センター	令和6年3月29日(金) 14:00～	6,329(金)14:00～

shinai-co@shin-ai.or.jp
042-492-1850

定額10名
事前要予約

2023年度のチラシ

2023年度から始めたこの企画。好きなテーマを選択し「わいわい話す。好きなテーマで仲間を作る。こもりがちな人たちに『このテーマなら外に出て話してもいいかな?』と思ってもらうこと」が目的です。

生活支援コーディネーターの私（森）としては『参加者が集まるか』不安でいっぱいでしたが、なかなか面白い企画となりました。

2024年3月には、①大河ドラマ②登山③野菜・園芸④温泉・旅行⑤丸栄ベーカリー⑥麻雀の6企画を開催。①大河ドラマと④温泉・旅行に関しては人が集まらず空振りでしたが、その他の4企画にはたくさんの方が集まりホームラン！特に⑤丸栄ベーカリーと⑥麻雀は大盛り上がる特大ホームランでした。参加した皆さまの○○愛がとても熱くて、司会の私もつられて熱く語ってしまいました(笑)。③野菜・園芸と⑥麻雀は、次の話し合いを予定するぐらいワイワイしてとても楽しかったです。次回はもっとマニアックなテーマで盛り上がりたと思います。特に私が！(笑)。ご興味を持たれた方は是非ご参加下さい。



一緒に○○愛を熱く語りましょう！



生活支援コーディネーター
森からの活動報告 2連発！



エール食堂

2024年3月17日(日)に野塩団地“えーるプラザ野塩”で、多世代食堂『エール食堂』を実施しました。

「きよせエンジン(高齢者と地域のつながりを考える場)」と「むらさき会(清瀬市シニアクラブ)」の共催で、「日本社会事業大学の学生」「明治薬科大学の学生」「居宅事業所QOL」の皆さまが協力してくださいました。共催と協力者の中で委員を決め、どんな会にするかアイデアを出し合いながら進めていきました。

決まったメニューは「混ぜご飯」と「すいとん汁」。当日お代わりを所望されるほどの大人気。多世代食堂なので、高齢者はもちろん、子どもたちもたくさん参加してください、皆さんおいしそうに召し上がっていました。

食堂の中に、10の専門職(看護師・理学療法士・管理栄養士他)の方々にご協力いただき、“高齢者の相談コーナー”や“学生の職業相談コーナー”などの多角的な相談コーナーも作りしました。

多くの喜びの声をいただきましたが、中でも熱く継続を希望されたのは、高齢者でも子どもでもなく、小さなお子さんを持つ親御さんでした。それが印象的で「これが今の地域の現状なんだな」と強く感じました。

私たち“きよせエンジン”は、別の企画があり継続は難しいですが、『続けたい!』と思って声を出してくださる人がいると嬉しいなとも思っています。



安心

おひとりさまの生活術 その1

備えあれば患いなし

おひとりぐらしの方も安心して暮らせるヒントをご紹介します。

まずは万一の備えで「入院セット」。

これは入院に限らず災害時にも役立ちます。作ってみよう！

【準備する物】

- ・保険証(医療・介護+診察券など)
- ・いつも飲んでいる薬+おくすり手帳
- ・親族などの連絡先+筆記用具
- ・現金1~3万円分(小銭もあると良い)
- ・入院費支払い用口座
- ・下着3組+羽織る上着+かかとのある靴
- ・紙おむつや尿取りパッド
- ・歯ブラシ+歯磨き粉+コップ+箱ティッシュ



作ってみたら
こんな感じになりました！



用意があれば万一の時も慌てずに済みますね。
カバンに入れて分かりやすい場所に置きましょう。



ひと休み
ひと休み

きよせ信愛地域包括支援センターは
清瀬市から委託を受けている
梅園・竹丘・野塩・松山地区の
高齢者の相談窓口です。

社会福祉法人信愛報恩会
きよせ信愛地域包括支援センター
〒204-0024 清瀬市梅園 2-3-15
☎ 042-492-1850